

2026年がスタート！ 2026年ブランドメッセージポスター、シティプロモーションサイトを初公開

—川崎のやさしさ、可能性、そして挑戦する姿を表現—

川崎市は令和8年1月5日に、「2026年ブランドメッセージポスター」と、「シティプロモーションサイト」を公開しました。

川崎は、多様性を認め合い、つながり合うことで、新しい魅力や価値を生み出すことができるまちをめざしています。この「めざすまちの姿」を市民の皆さまと共有するため、川崎市ブランドメッセージポスターを毎年作成しています。**2026年は、「100+2歳のまち・川崎」**を2歳のこどもで表現しました。

また、本市は、さまざまな人や企業、団体が、新たな価値創造を続け、挑戦をし続けるまちでもあります。その姿を市内外の皆様に伝え、川崎の魅力を改めて感じていただくため、「シティプロモーションサイト」を公開しました。

新しいポスターと、新しいWebサイトで、2026年の川崎がスタートします。



ブランドメッセージポスター



<https://promotion.city.kawasaki.jp>



シティプロモーションサイト（PC版）

1 公開日

ポスターは、**本日 1月5日以降**、市公共施設や学校、保育園、川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会の関係企業・団体等への配布の他、市内の鉄道各駅などで順次掲出、Web サイトは、**本日 1月5日 14時**から公開いたしました。

可能性のまち、川崎市。100と2歳。
—2026年川崎市ブランドメッセージポスター、完成—

100+2歳のまち

「どうぞ」のことばから心がひらくとき、
“ちがい”は壁ではなく、思いやりへと変わっていく。

「どうぞ」のきもちは人から人へとつながって、
やさしい明日をまちいっばいに広げていく。

そんな連鎖のなかで。
まるで2歳のこどものように、すくすくと未来が育っていく。

可能性のまち 川崎市。100と2歳。



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

ポスターのコンセプト

川崎は、多様性を可能性として成長してきたまちです。

「100+2歳のまち・川崎」を2歳のこどもになぞらえ、こどもの「無限の可能性と、見返りを求めないギブ&ギブのやさしさ」をコンセプトとしました。

日々成長している2歳のこどもがもつ無限の可能性とやさしさは、まさに川崎のまちの姿です。

小さなやさしさによって、“ちがい”は壁ではなく思いやりへ。そして、そのやさしさが連鎖し、未来を明るく育てていく。そんな川崎らしい人の温かさ、多様性が育む明るい未来を、このポスターでは表現しています。

イラストは、2歳のこどもがぬいぐるみにビスケットを分けてあげる、かわいらしいシーンを切り取ったもので、ギブ&ギブの世界の象徴として描いています。こどもたちは、そのやさしさの積み重ねの中で、日々成長し、そして、明るい未来を切り拓いていきます。

こどもたちの姿に、川崎のまちを重ね合わせ、これからもこのまちが、明るくすくすくと育っていくというメッセージを、イラストとコピーで、一体的に伝えています。

ポスター展開予定

- ・市内公共施設や学校、保育園等に配布
- ・市内鉄道路線各駅へ掲出
- ・市内公共施設等のデジタルサイネージへ掲出
- ・その他、民間企業や団体等へも配布

Colors, Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

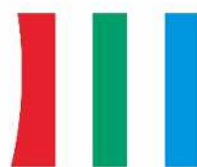
川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。



川崎市

◆市内外に対して川崎の魅力と将来への方向性を発信する際に活用し、市民の川崎への愛着や誇りの醸成につなげることを目的として、本市の持つ多彩な魅力を一言で表現し、都市の将来像を示すブランドメッセージを、平成28（2016）年7月に策定しました。

◆ブランドメッセージには、川崎は、多様性を認め合い、つながり合うことで、新しい魅力や価値を生み出すことができるまちをめざしていく、という意味が込められています。

◆ロゴマークは、「多彩な魅力を持つ川崎の多様性を包含するイメージ」を打ち出すため、**赤・緑・青**という**光の三原色**で「川」の字を構成し、川崎の魅力を表現するとともに、交じり合うことでどんな色でも作り出すことができるこのまちの**多様性と可能性**を表しています。

◆川崎市では、多様性を認め合い、つながり合うことで、新しい魅力や価値を生み出すことができるまちを目指しています。この「目指すまちの姿」を市民の皆さまと共有するため、ブランドメッセージの新しいポスターを例年作成しています。

これまでのポスター（公開年度／テーマ／キャッチコピー）

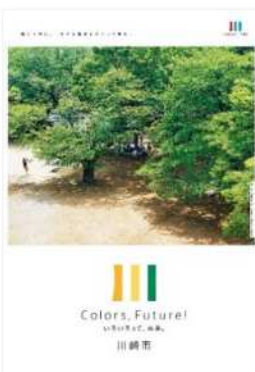
参 考

2016 川崎フロンターレ



共に喜ぶ。共に戦う。
街ぜんぶ、チームです。
2017 SHISHAMO

2016 生田緑地



暮らす街に、大きな森がある
という幸せ。
2019 KING OF SWAG

2016 保育園



こどもたちが描く夢は、
街の未来になる。
2020 スマートナノマシン

2016 工場夜景



ここは、未来？宇宙？
川崎です。
2021 KENGO

2016 多摩川(親子)



あなたの幸せは、私たちの幸せ。
2022 多摩川スカイブリッジ



この街じゃなきゃ歌えない
歌がきっとある。
2023 市制 100 周年
記念事業ステートメント



カッコイイのものさしは、
キミの中にある。
2023 PR ポスター
【川崎区】銀柳街



未来は、想像以上に小さい。
2023 PR ポスター
【幸区】新鶴見操車場



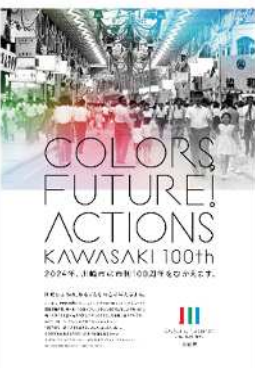
さ、行きますか。
2023 PR ポスター
【中原区】多摩川 丸子橋付近



つなぐ、結ぶ、超える
2023 PR ポスター
【高津区】二ヶ領用水 久地円筒分水



COLORS, FUTURE!
ACTIONS KAWASAKI



川崎のまちは、おもてなしの
心で栄えるまち。



貨物の拠点から、先端技術の
拠点へ。新川崎は産業を育む
ふるさとです。



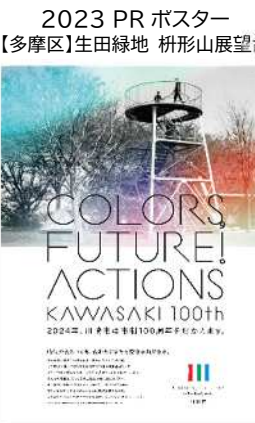
川崎の歴史には、いつも多摩
川が流れている。



川崎の発展を育んだ源は、
二ヶ領用水でした。



2023 PR ポスター
【宮前区】東名川崎インターチェンジ



2023 PR ポスター
【多摩区】生田緑地 枳形山展望台



2023 PR ポスター
【麻生区】百合ヶ丘団地



2024 市制 100 周年
記念事業キービジュアル



2025 KAWASAKI 100+1

日本の東西を結ぶ場所。
ここが川崎の玄関口です。

時代が変わっても、変わらず
まちを見守る山がある。

「暮らしてみたい川崎」の
シンボルとなったまちづくり。

これから始まる
Colors, Future! Actions
さあ、いっしょに。

新しいはじまりを、
さあ、いっしょに。

3 シティプロモーションサイト Colors,

サイトのコンセプト

川崎市シティプロモーションサイト

Colors,

市・企業・市民の新たな価値創造に挑む様子が垣間見える。川崎から、新たな価値創造がはじまる様子を垣間見ることができる Web サイト。

タイトルの“Colors,”(カラース)には、「,」をつけています。これは、ブランドメッセージを想起させるとともに、この先にもさらに続く、「川崎の挑戦する姿」が、このサイトで見えてくることをイメージしています。

デザイン

挑戦する姿をイメージしたクールなサイトデザインを、躍動感あふれるミューラルアートが飾り、そのコントラストが楽しめます。

スマートフォンでの閲覧を第一にした、スマホファーストのサイト設計になっています。また、スマートフォンの機種によらず読みやすい文字サイズとユニバーサルデザインフォントの採用、アクセシビリティ基準への準拠などにより、誰でも読みやすいサイトとなっています。



スマホ画面



パソコン画面

※画面はイメージです

サイト URL

<https://promotion.city.kawasaki.jp>



主な掲載コンテンツ

掲載する記事は、川崎の特徴的分野である「産業・研究開発」、「文化芸術」、「スポーツ」、「自然」、「生活」の5分野の挑戦する人の姿や、人と人とのつながりを見て感じるができるよう、実際にその人や現地取材して書き下ろした記事となっています。

13 人の出演者、25 の企業・団体・の皆様に御協力いただき取材したインタビュー記事やツアー風記事を現在は 10 本掲載。さらに、川崎の強みや魅力をインフォグラフィックスで紹介しています。記事は今後も随時追加していきます。

また、サイト内では記事を読み終わった後に、別の記事へのリコメンドも掲載するなど、サイト内で回遊できるような工夫や、お気に入りの記事を SNS でシェアすることができる機能もあります。



サイトの構成図

挑戦する人に焦点を当てたインタビュー記事 かわさき未来トーク

川崎市が誇る魅力分野や市の重点的な施策を中心に、川崎市の価値創造に「挑戦」する人に焦点を当て、これまでの過程やドラマを描くインタビュー記事です。

挑戦を軸に、「スポーツ×子育て」、「生活×地域包括ケア」など、分野をかけ合わせたテーマ設定とすることで、川崎ならではのつながりや広がり伝えます。

日本や世界で活躍する人のリアルな川崎感の話で、読者の川崎へのさらなる関心・愛着を呼び起こします。

※次ページで掲載中の「かわさき未来トーク」の概要を掲載しています。



かわさき未来トーク 掲載記事一覧

分野	概要・見どころ	
産業・研究開発	タイトル	ナノ医療の現在地と、川崎から見える未来
	概 要	ナノ医療の将来展望、川崎で生まれるイノベーションを、ベテランと若手、研究者どうしが本音で語り合います。
	出演者	ナノ医療イノベーションセンター <small>かたおかかずのり</small> 片岡一則センター長、 <small>しまぎまこと</small> 島崎 眞 マネージャー、 東京大学博士課程 <small>いしばしゆきね</small> 石橋幸音さん
文化芸術	タイトル	出会いで変わった、私の人生。川崎には「居場所」がある
	概 要	誰も取り残さず、「やってみたい」ができるまちを、ストリートカルチャーの選手たちが、自身の経験を織り交ぜながら語ります。
	出演者	ダブルダッチ日本代表 KAI(市川快)さん KADOKAWA DREAMS ディレクターHINATA.M さん、リーダーKISA さん、KELO さん
スポーツ	タイトル	母になってもアスリートの夢はあきらめない～女子バスケ・ <small>まえざわ みお</small> 前澤 滯選手の挑戦
	概 要	第一線で活躍しながら子育てを両立する選手が実体験を語ります。子育て追体験ができるリアル感あふれる記事です。
	出演者	富士通レッドウェーブ 前澤滯さん
自然	タイトル	世界とつながる橋の下で生命が躍動！多摩川河口干潟で生命の息吹を感じよう
	概 要	貴重な生態系を維持する干潟の環境を守る専門家と市役所職員が、多摩川スカイブリッジ建設当時と今後を語ります。
	出演者	特定非営利活動法人 多摩川干潟ネットワーク <small>さがわ まりこ</small> 佐川麻理子理事長 川崎市建設緑政局総務部企画課担当係長 <small>ふじき なおや</small> 藤木直也さん
生活	タイトル	JR 東日本川崎駅の 1 日に密着。駅から広がる地域包括ケアとは？
	概 要	巨大ターミナル・川崎駅の始発前から終電後まで一日密着取材。まちの安心や暮らしを守る地域包括ケアの姿を見出します。
	出演者	出演：東日本旅客鉄道株式会社横浜支社 川崎駅駅長、駅職員のみなさん

川崎の“今とそのさき”を巡るバーチャルツアー記事

かわさきそのさきツアー

いまの川崎から、そのさきの川崎を発見する、バーチャルツアーへ御案内します。普段は入れないような場所を体験したり、実際の生活をイメージしたりできる、臨場感あふれる記事で、楽しみながら読むことができます。



かわさきそのさきツアー 掲載記事一覧

分野	タイトル	概要・見どころ
産業・研究開発	予想を超えて進化する。 知られざる川崎港探索。	物流、エネルギー、生活、防災。さまざまな角度から、川崎港の重要性とその魅力を紹介。普段は立ち入れない場所も潜入しました。
文化芸術	気の向くままに、音色に誘われて。 音楽が息づくまち、川崎。	いつもどこかで音楽が生まれる様子を、各施設への取材記事で構成。「音のある暮らし」を感じるツアーです。
スポーツ	スポーツが育む、川崎の魅力を訪ねて	プレーする人も、応援する人も、みんなが主役。「スポーツのまち・かわさき」を合言葉に、まち全体が一つになる様子を巡ります。
自然	私たちのふるさと川の川、多摩川。 生きものを訪ねて巡る旅へ。	市街地のすぐそばに、驚くほど豊かな自然が息づいています。多様な生き物が暮らす場所を、多摩川に沿って巡っていきます。
生活	こどもがいきいき、のびのび育つ街、川崎。 子育て最前線を一緒に巡ろう！	充実する市内の子育てスポットを紹介。ひとつながれるところ、相談できるところも交え、心から安心して子育てができるまちを描き出します。

川崎の強みをクイズ形式で紹介

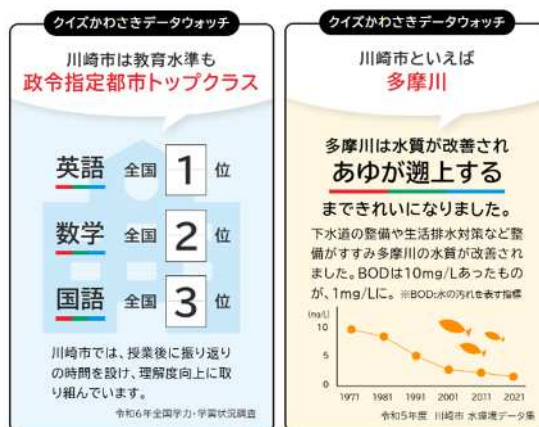
クイズ！かわさきデータウォッチ

「ちょっと驚きの事実！」

「こんな川崎、知ってました？」

そんな川崎自慢のデータを、クイズ形式で楽しく御紹介する、インフォグラフィックスです。

数字で語る川崎の魅力の数々を掲載。誰かに教えたくなるようなコンテンツです。



市民が投稿できる「推し」の写真ギャラリー

教えて！あなたの #かわさき推し

川崎には、このサイトで紹介しきれない魅力がたくさんあります。

サイトの読者が見つけた、読者しか知らなかった、とっておきの場所や瞬間を、みんなでシェアできる機能です。市内で撮った魅力的な写真をみんなで共有することができます。

問合せ先

川崎市総務企画局 シティプロモーション推進室

(ブランドメッセージポスターについて) (シティプロモーション Web サイトについて)

ブランド戦略担当 佐藤

重点政策広報担当 朝倉

電話：044-200-3717

電話：044-200-1571